



サンヨーコンサルタント株式会社 (宇部市・サービス業)

人が育ち、技術が続く。地域を支える総合建設コンサルタント

地域インフラを支える総合建設コンサルタントとして、技術者一人ひとりが長く安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。30代以下が4.5割を占め、若手とベテランがチームを組み技術継承と業務の平準化を推進。BIM/CIMの利活用により業務効率化と品質向上を図り、誰もが役割を持って活躍できる職場を目指しています。



主な取組内容

★ ユニークな取組又はチャレンジ精神のある取組

- 定年以降の社員からの要望もあり、意欲低下を抑えることを目的とし、令和7年度から正社員の定年を60歳から65歳へ引き上げた。それにより、再雇用契約となっていた60歳から64歳の社員4名について、希望を確認の上、正社員へ復帰させた。あわせて、65歳までの継続雇用制度を70歳まで引き上げ、11名の雇用を継続している。
- 60歳以降は役職定年として、管理職の役割を解き、業務に専念できるようにしている。
- 65歳以降の社員においては、勤務日数を減らし、技術継承を行いつつ、無理のない配置としている。

★ 制度の積極的な利用実績と取組の成果

- 女性が少ない業界において、令和4年には営業職を1名採用。技術職については、令和2年までは2名から、令和7年までの間に新卒を8名採用。そのうち離職者は0名であり、定着することで、地域の担い手として貢献している。
- 資格取得にも積極的に取り組み、令和5,6年には技術士一次試験3名合格、社会基盤メンテナンスエキスパート山口には2名合格し、男性以上の成果を出した。
- 男性の育児休暇について、出産直後に納期が近い業務を担当していた社員が、育休期間を2回に分けることで、当社が目標としている1ヶ月以上の育児休暇取得が達成された。

★ 労働生産性向上の取組と実績

- 需要増や生産性向上に伴い、令和3年～令和7年の5年間で売上が3.5割増。売上増に連動し、従業員数は3割増。
- 令和6年度と令和2年度を比較すると、月平均残業時間3.05時間減。有給休暇取得日数1.08日増となり、働きやすい環境づくりを継続している。
- 建設DXに対応するため、部門横断型の委員会を令和2年から立ち上げ、ベテラン、中堅、若手がデジタル技術の活用を推進している。

- >3次元設計モデルを3Dプリンターで出力することで、地元住民との合意形成に活用。
- >橋梁点検に使用可能なドローンを導入することで、短時間で安全な作業が可能に。また、AI技術活用により近接目視と同等の健全性診断を効率的に実施。



★ 地域貢献、地域と協働した取組

- NPO法人山口県防災・砂防ボランティア協会への協力。理事1名、会員19名
- ・沢波川（二級河川：宇部市内）の河川整備への協力。それに伴う地域の祭りへの参加
- ・「中国BIM/CIMサポート企業」に登録されており、依頼を受けた団体等に対して、相談や助言、技術的指導やPRを行なっている。

<実績の一部>

>令和7年11月11日：3次元点群データ利活用体験会at第3回UAVやまけんカップ（依頼：山口県）

企業概要

代表者	花村 浩史
住所	宇部市大字西岐波宇部臨空頭脳パーク8番
TEL	0836-54-0200
URL	https://www.sanyo-ct.co.jp
従業員数	88人

